

企業における教育方法に関するアンケート 調査結果

- 調査期間： 2010年5月12日～5月14日
- 調査方法： アンケート用紙への記入形式
- 調査対象： 人事部門責任者ならびに担当者
- 有効回答数： 1041名
- 調査機関： 株式会社テンダ

マニュアル・eラーニングコンテンツ作成ソフト「Dojo（道場）」を開発・販売する株式会社テンダ(本社東京都豊島区 代表取締役社長 小林 謙)は、社員教育に興味がある企業を対象に、自社における教育方法に関するアンケートを実施致しましたので、以下に結果をご報告致します。

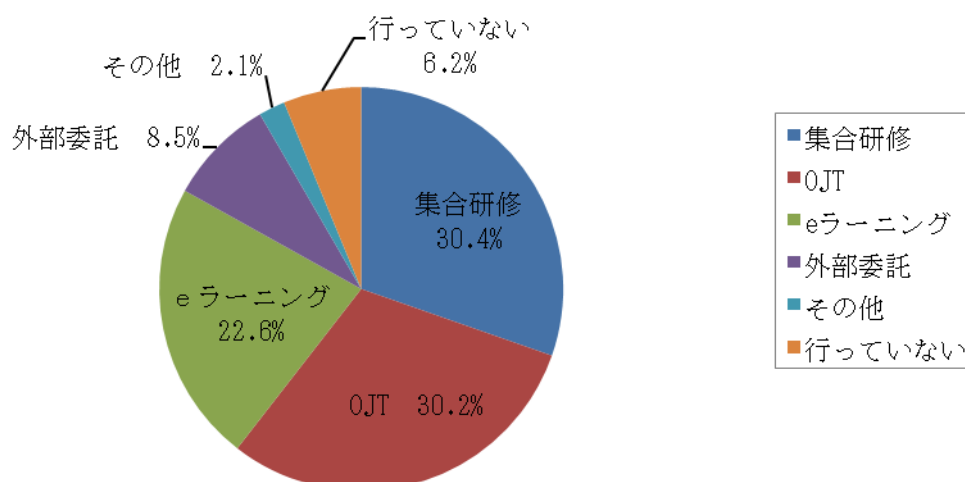
【アンケート調査結果】

問：貴社では社員教育をどのような方法で行っていますか。

1. 全業種における社員教育の実施方法

全業種においては、集合研修が30.4%、OJTが30.2%、次いでeラーニングが22.6%との結果となった。教育方法の主流である集合研修・OJT・eラーニングの中では、eラーニングが最も実施率の低い教育方法であった。

図表1 社員教育の実施方法について



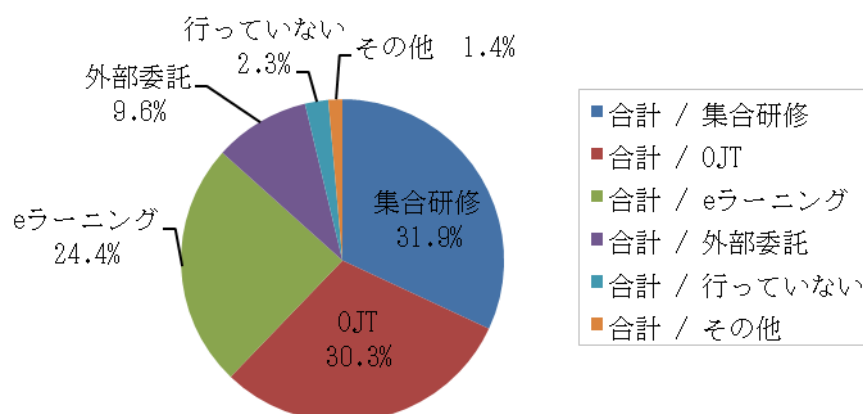
2. 業種別における社員教育の実施方法

今回のアンケートの調査対象は11業種である。

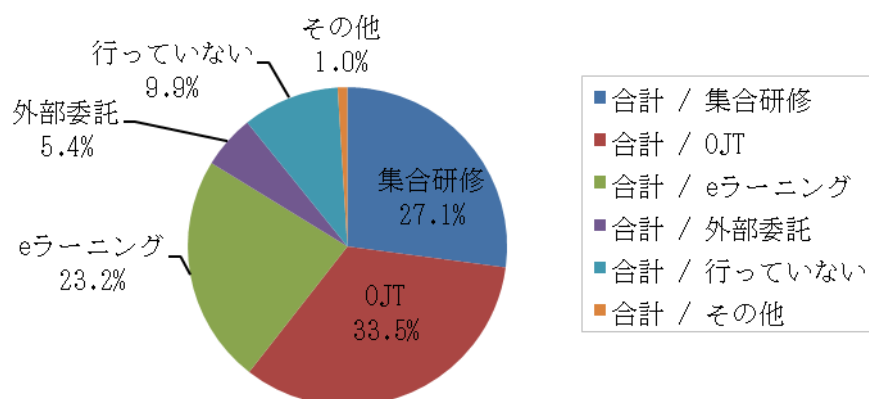
集合研修・OJT・eラーニングの中で、集合研修の占める割合が最も高い業種が6業種、OJTの占める割合が最も高い業種が他5業種となっている。

全11業種中すべての業種で、eラーニングの占める割合が最も高い業種はなかった。

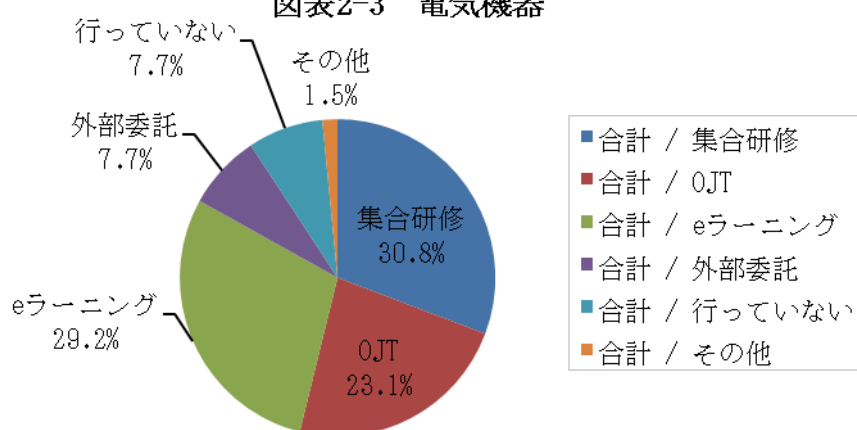
図表2-1 情報・通信業



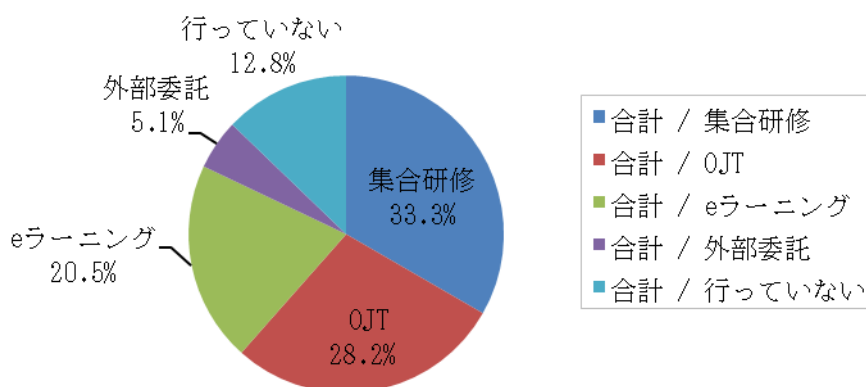
図表2-2 サービス業



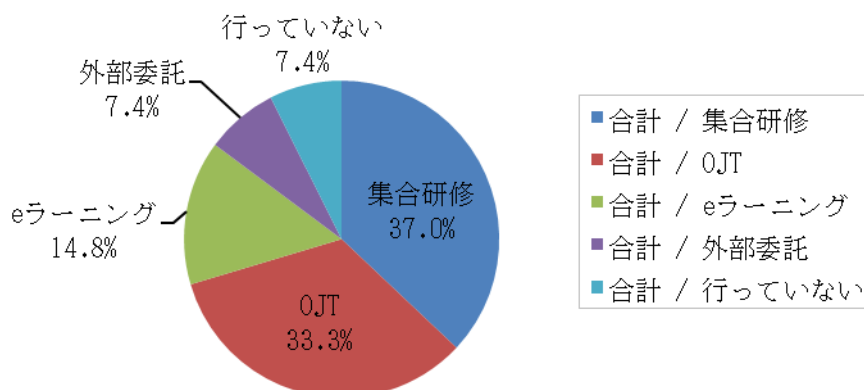
図表2-3 電気機器

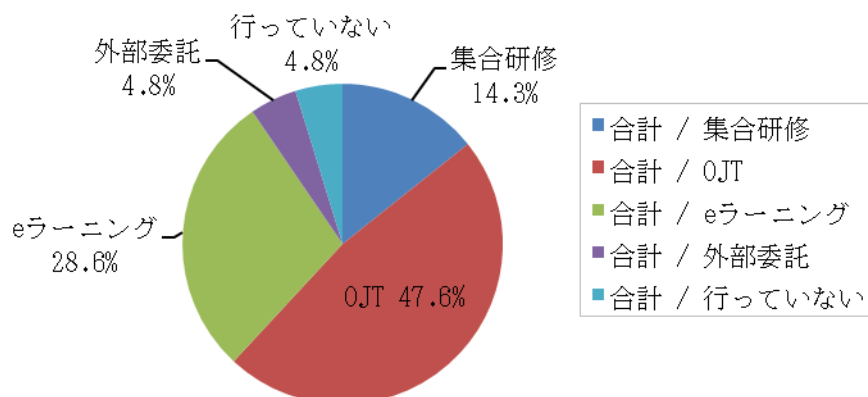
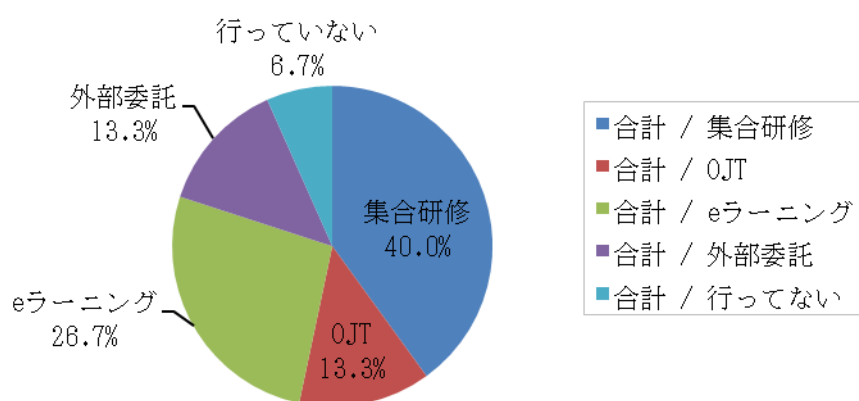
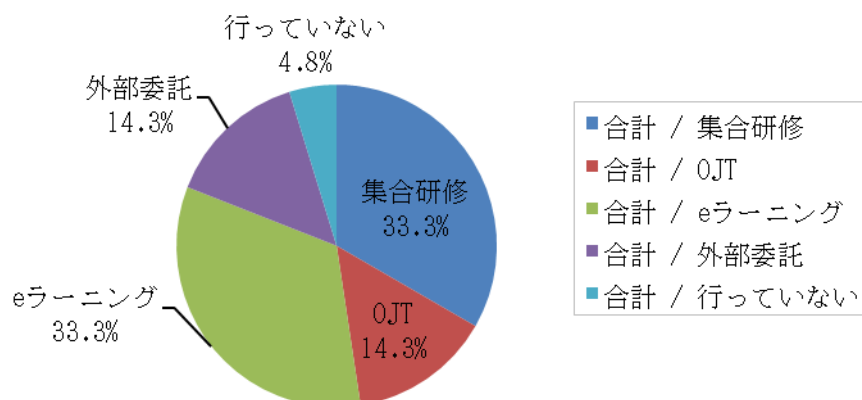


図表2-4 小売業

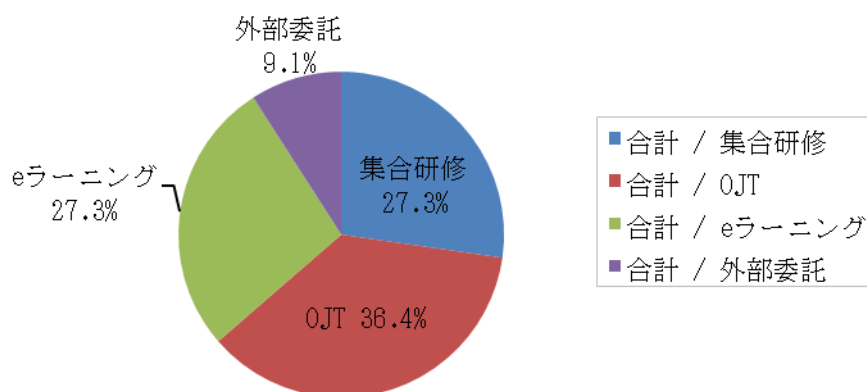


図表2-5 精密機器

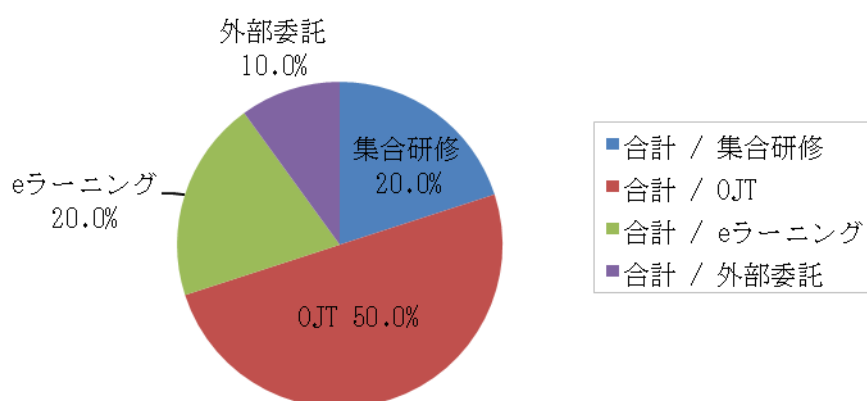


図表2-6 機械

図表2-7 建設業

図表2-8 銀行業


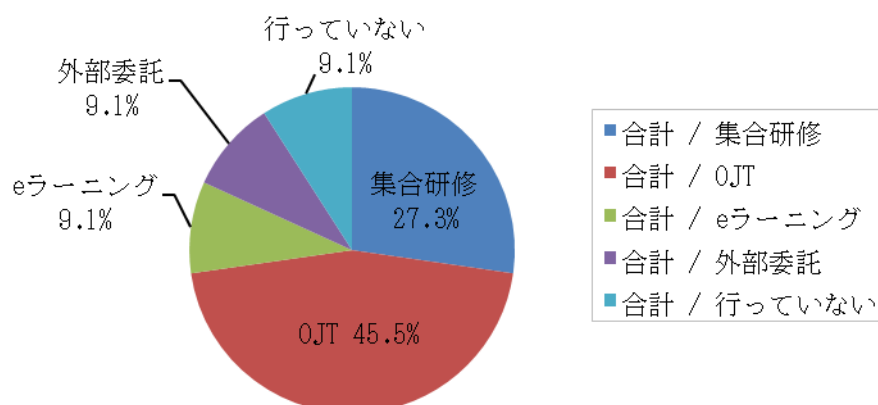
図表2-9 電力・ガス業



図表2-10 化学



図表2-11 保険業



以上

ご利用について

- *本資料は、信頼できると思われるデータに基づき作成されていますが、当社はその正確性・完全性を保証するものではありません。
- *本資料に基づくお客様の決定、行為及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。
- *本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。全文または一部を転載・複製する際は、必ず著作権者の承諾が必要ですので、当社までご連絡下さい。